

第3次男女共同参画基本計画の策定について

平成17年12月に策定された男女共同参画基本計画（第2次）については、平成22年度に計画全体の見直しをすることとなっている。男女共同参画会議は、平成21年3月に内閣総理大臣から新たな基本計画策定に向けた基本的な考え方について諮問を受けた。

現在の経済・社会情勢の変化や課題に対応した、新たな時代にふさわしいものとなるよう、平成22年内の計画の策定に向け、来夏の答申を目途に検討を進めている。

1. 検討体制

○男女共同参画会議の下に置かれた基本問題・計画専門調査会において、計画の方向性や全般的な方針について議論。同調査会の下にワーキング・グループを設置し、現在、論点整理を行っているところ。

※ワーキング・グループにおける検討課題

- ・女性の社会への更なる参画（政策・方針決定過程、地域、女性のライフコースに沿ったエンパワーメント）
- ・男女共同参画の意義についての男性の理解
- ・人間としての根本に関わる課題の解決、セーフティネットの整備
（健康支援、生活困難を抱える人々への対応、女性に対する暴力の根絶）
- ・意識改革やワーク・ライフ・バランスの推進などの環境整備
- ・男女共同参画の視点に立った社会システムの構築や、政策の立案・実施・評価
- ・国際的な協調や国内における推進体制の強化

○年明け後、ワーキング・グループでの議論の成果を基本問題・計画専門調査会に報告し、同調査会においては、方向性について政務三役に随時ご報告しながら重点事項や重点分野について議論。

2. スケジュール（案）

21年（年内）	現行計画のフォローアップ、第3次基本計画の策定に向けた論点整理
22年4月頃	基本的な考え方についての中間整理案のとりまとめ パブリックコメントや公聴会等を通じた意見聴取
夏頃	基本的な考え方について答申
（22年中）	第3次基本計画の策定）

第3次基本計画策定のスケジュール(案)

男女共同参画会議(基本問題・計画専門調査会)

